

ZeeM 人事 給与

学校法人版

導入事例

学校法人千葉工業大学

教職員 1,000 名の活動を支える人事・給与業務の効率向上と、非定型業務の対応力改善で、大学経営の一層の安定化に貢献

東京からほど近い千葉県習志野市に 2 つのキャンパスを構える千葉工業大学は、私立の理工系大学として、10,000 名近い学生・院生を擁している。最近では、未来ロボット技術研究センター「fuRo」や、惑星探査研究センターといった研究活動で注目されることも増えてきた。

教職員・非常勤講師に加えて、パート・アルバイトも多く、給与計算の処理件数は、毎月約 1,100 件になる。年々、処理件数が膨大化していく中、従来の給与計算システムに加え給与処理と連動する人事システムとして、「ZeeM 人事給与 学校法人版」(以下、ZeeM 人事給与)の導入を決定したという。

少子化という難題に立ち向かうため、大学経営の一層の安定化が最重要課題となっている中、人事総務部門においても、業務効率化によるコスト削減と、人材育成による組織活性化に取り組んでいる同大学 総務部次長 人事課長の染谷明人氏にお話を伺った。

『本学は、私立の理工系大学です。3 学部 11 学科と大学院 3 研究科修士課程 8 専攻・博士後期課程 3 専攻で構成されています。学生数は、学部生・大学院生を合わせて約 10,000 名です。本学では科学技術の厳しい変化に対応できるしっかりした基礎学力を持つ学生(人材)の育成を目指しております。

近年、大学を取り巻く環境は急速に変化しております。少子化傾向が進むなか、都心の有名大学は志願者数を維持あるいは増加させる一方で、地方で規模の小さい大学が定員割れを起こすといった二極化傾向が強まっております。

文部科学省は、「特色的教育プログラムを構築して、競争的原理の中で淘汰されないよう教育体制を改革維持する」よう大学に求めており、本学が社会に「個性輝く大学」として存在感を増していくためには、今後さまざまな改革と活性化に向け積極的に取り組む必要があります。

大学を取り巻く環境が厳しさを一層増す中、大学事務業務の担う役割も変化しつつあります。』(染谷氏)

■ 学内スタッフの育成と、業務効率の向上に取り組む

大学経営を取り巻く変化の激しい環境の中で、人事課では学内スタッフの人材育成と業務効率の向上に取り組んでいるという。

『現在、本学では職員の人材育成に力を入れており、目標管理制度の導入と職員研修の充実を図っています。研修では、管理職及び中堅職員層を対象に、コーチングスキル向上を柱とした組織活性化コミュニケーション研修を 3 年に渡り取り組んでいます。



千葉工業大学
総務部次長 人事課長
染谷明人氏
人事給与業務の効率と、非定型業務への対応力が大きく改善しました。

また、人材育成と共に力を入れて取り組んでいることに業務効率の向上があげられます。

現在、総務部人事課の業務は、職員の採用・配置・発令、職員研修、さらに出退勤管理などを行っており、これに絡んで給与支給、社会保険、福利厚生、健康診断、安全衛生管理などの業務を担っています。これを専任職員 8 人と嘱託 1 名で分担しています。

これまで人事課では膨大な量の発令関係処理をすべて手作業で行ってききました。大学特有の業務として、委員会の発令業務というものがあります。委員会組織は約 30 にのぼり、年間延べ約 300 名の発令を行います。委員会発令の他に採用・昇任・異動等の発令を合算すると、年間 1,000 件ほどの発令書類を発行することとなります。

また、発令業務とは別に毎月の給与計算処理件数は、約 1,100 件にのぼります。内訳は専任教職員が約 450 名分、非常勤が約 300 名分。残りが、パート・アルバイトとなります。ZeeM 人事給与を導入する以前は、給与システムパッケージソフトウェアをカスタマイズして使ってきましたが、バージョンアップのたびにかかる費用に頭を悩ませ、さらにはカスタマイズした部分に関する電話サポートにも不安を感じておりました。

そこで、これまでの手作業部分をシステム化する際には、サポート体制のしっかりとし

School Profile

学校法人 千葉工業大学

■創立 1942 年

■津田沼キャンパス

〒275-0016 千葉県習志野市津田沼 2-17-1

■芝園キャンパス

〒275-0023 千葉県習志野市芝園 2-1-1

■Web サイト

<http://www.it-chiba.ac.jp/>

た会社を選ぼうと決めていました。』(染谷氏)

■ 定型業務から非定型業務まで、幅広い人事給与業務を改善

人事給与システムの導入にあたっては、2006年ぐらいから検討を始めて、2007年5月から運用を開始した。ZeeM 人事給与を評価したポイントは、サポートがしっかりしていることだった。千葉工業大学ほどの規模の学校法人だと、処理件数も多いので、しっかりした導入支援と運用サポートが必要となる。この点で、クレオのサポートサービスが評価されたのだ。また、他校での導入実績が多いという点も評価された。

『ZeeM 人事給与を導入したことで、人事給与業務の効率と、非定型業務の対応力が大きく改善しました。

たとえば給与業務ですが、従来は給与担当者 1 名だけが画面に向かって作業をしていました。現在は、給与や人事系の各担当者が、自分のデスクから同時に操作できます。勤怠管理では、従来は出退勤管理者が作成した Excel 表を、給与担当者が取り込み処理をしていましたが、出退勤管理者が自分で直接入力できるようになり、給与担当者の業務負荷を軽減することができました。

基本的な帳票に関しても、大きく改善されています。毎年 1,000 件ほどあった発令処理などは自動化できました。源泉徴収票も、当

初は手書きで、その後はデータを落とし込んで打ち出せるシステムを自作しました。しかしシステムを自作する弊害として、システム作成者がいないと、内容に変更が生じた場合に苦勞をすることがあります。また、扶養控除申告書も、税務署からいただいた書式に、名前だけを印字してこれまでは配布・回収していました。それが、ZeeM 人事給与では、定型帳票が最初からシステムに入っていますので、特別な知識を必要とせず必要項目が全て印字され、誰でも容易に出力できるようになり、帳票関係の業務はとても便利になりました。

非定型業務も、すばやく柔軟に対応できるようになりました。上司から欲しいといわれたデータも、市販のデータベースソフトのような操作で、素早く柔軟に抽出できます。

ここ数年、第三者機関による調査で、いろいろなデータを出力する機会が増えました。春先には、文部科学省に補助金の申請をするための調査もあります。教職員の年齢構成であるとか、学部ごとの職位別給与データなどが求められます。ZeeM 人事給与のおかげで、こういったデータを効率よく集計できるようになりました。このほか、各部署の残業時間の集計を行った資料を各所属長に配布することにより、残業時間の抑制に役立てております。

ZeeM 人事給与を導入した効果についてですが、給与担当者の 1 人が育児休暇を取得



した関係で一時的に人員減となりましたが、残された課員への負担（残業時間）が予想していたほど増加しなかったことから、部門としての時間削減に繋がったと感じております。』(染谷氏)

■ 業務効率化で獲得した時間を使って、業務の高質化を目指す

『私立大学では、経営の安定化が大変重要な課題です。人事課にとってもコスト削減は大きな課題です。

支出の多くを占める人件費を抑制するためには、業務の電算化を図るなど多くの業務改善が必要であると考えております。

ZeeM 人事給与は、退職金計算や休暇管理・生損保機能・私学共済積立・貸付・人件費内訳表といった業務に対応していますが、本学はまだそのような機能を活用していません。今後はこれらの機能を活用することにより業務の効率化をさらに進め、時間に余裕を作り、良いサイクルに乗っていくことで、大学経営の一層の安定化に貢献していきたいと考えています。』(染谷氏)

千葉工業大学の導入効果



■ 業務効率向上

給与業務の効率向上 ⇒ 給与関連業務の分散化
出退勤情報の分散入力

定型業務の効率向上 ⇒ 発令業務の自動化
源泉徴収票・扶養控除申告業務の標準化

非定型業務の対応力向上 ⇒ マネージメント層からの要望対応
文部科学省、第三者評価機関からの問い合わせ

■ 人事給与システムの運用力向上

- ・カスタマイズから、標準機能へ
- ・バージョンアップ時の対応コストを削減

お問合せ
株式会社クレオ
〒140-0002
東京都品川区東品川 4-10-27
住友不動産品川ビル 12F
URL <https://www.zeem.jp/>
TEL 03-5783-3540

ZeeM for your smile ~お客様の笑顔のために~

企業を取り巻く環境変化のスピードは近年著しく早まっています。特に法改正といった大きなインパクトに対応しつつ、より付加価値を生み出すことを求められる人事部門や経理部門にとって、ルーティン業務の効率化は必須と言えます。ZeeMは現場の業務効率とデータ活用による付加価値を追求していただける業務パッケージとして、人事部門・経理部門の業務を支援して参ります。



ZeeMは1993年から約2000社の導入実績を誇る人事給与システムと会計システムを核としたトータル業務ソリューションです。業務アウトソーシングからクラウドを活用したシステムアウトソーシングまで、幅広く人事部門様・経理部門様をサポートいたします。

ZeeMのソリューションマップ



ZeeMは顧客ロイヤルティ調査で最高評価を獲得しています

矢野経済研究所【調査概要】

矢野経済研究所では基幹システムの利用動向調査を実施、評価指標としてNPS*を用い、顧客ロイヤルティの測定を行いました。

調査件数：194件（ERPパッケージ利用、人事・給与部門の回答数）

調査対象：日本国内の民間企業及び自治体

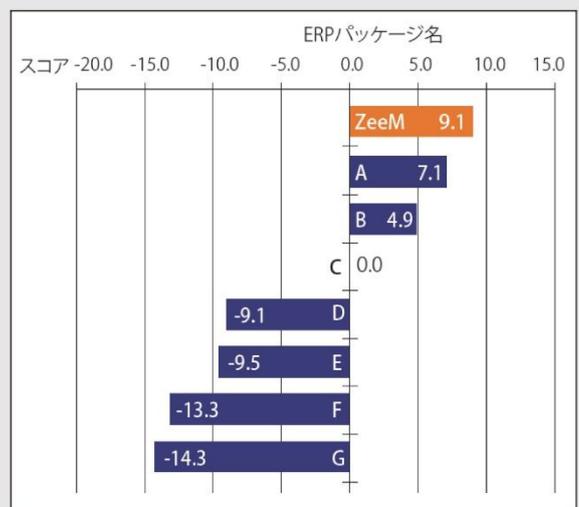
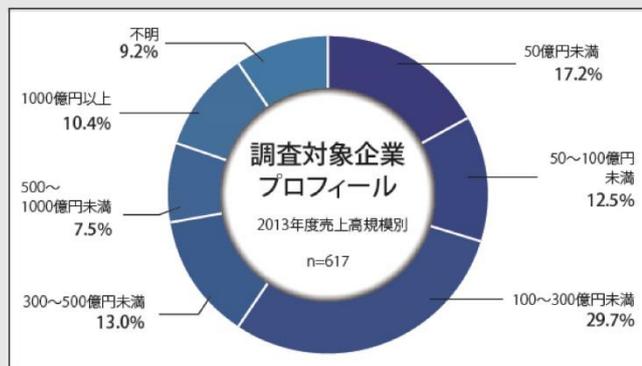
調査方法：記名式郵送アンケート調査

調査期間：2014年7月～2014年10月

調査条件：

- ・「人事・給与」「財務・会計」など業務分野ごとに利用しているパッケージのNPSを調査。
- ・矢野経済研究所が、ERPパッケージ（基幹業務を統合する情報システムを構築するためのパッケージ）と区分している製品を対象とし、一定数（10件）以上の回答数を得た製品間で比較。

※ NPS、Net Promoter、および Net Promoter Score は Satmetrix Systems, Inc., Bain & Company, Fred Reichheld の登録商標です



お問い合わせ



株式会社クレオ

〒140-0002 東京都品川区東品川4-10-27住友不動産品川ビル12F
URL <https://www.zeem.jp/> TEL 03-5783-3540 FAX 03-5783-3541